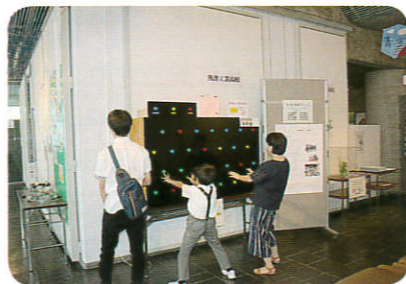


恒例展

第10回「児童・生徒によるものづくり展」

6月5日(水)～7月7日(日)



県内には、高岡市のものづくり・デザイン科の取り組みをはじめ、伝統的、創作的な作品の製作に取り組んでいる小・中・高等学校が多くみられます。今年も小・中・高等学校38校から187点の作品が寄せられました。「…地域によってそれぞれの伝統等を大事にしながら子供たちも地域独特の作品を作りあげているんだと興味深く拝見させていただきました」等の感想が寄せられました。来場者はじっくりと作品を鑑賞し、作品の多彩さに驚いたり、技術の高さに感心したりしていました。

恒例展

クイズ&パズル 第17回 さんすうワールド展

7月17日(水)～8月25日(日)



夏休み期間中に算数の面白さを味わってもらおうと20のクイズや立体パズル等展示しました。また、二項分布パチンコ教材・楕円ビリヤード等の大型教材（秋山仁先生が中心となり開発・制作）や積木パズル「キューポロ」（プロ棋士の藤井聡太7段が幼い頃に愛用）は好評でした。

「楽しいので、また企画してほしい…」「5問解けて、ファイルをもらえてうれしかった。来年も来たい…」等の感想がありました。